

## 平成 27 年度一般社団法人日本皮膚悪性腫瘍学会 理事会

日 時：2015 年 7 月 2 日（木）17:00～19:00

会 場：リーガロイヤルホテル タワーウイング 2 階 蔦の間

\*理事会の成立について：(規約第 12 条：理事会および評議員会の成立・議決はそれぞれ理事又は評議員 2/3 以上の出席または委任状をもって成立)

定数 15 名（出席者：12 名 委任状：3 名）

監事：赤坂、田中 事務局：緒方、藤野、

臨床医薬：河合、細谷、司法書士：大澤、税理士：中島

の出席者であり、理事会が成立することが確認された。

## 平成 27 年度一般社団法人日本皮膚悪性腫瘍学会 評議員総会

日 時：2015 年 7 月 3 日（金）7:50～8:40

会 場：大阪国際会議場 10F 会議室 1001-1002(B 会場)

\*評議員総会の成立について：(規約第 12 条：理事会および評議員会の成立・議決はそれぞれ理事又は評議員 2/3 以上の出席または委任状をもって成立)

定数 135 名（出席者：63 名 委任状：64 名 欠席者：8 名）

の出席者であり、理事会が成立することが確認された。

理事会・評議員会ともに議長は土田理事長が行い進行された。

### 第一号議案：(旧)日本皮膚悪性腫瘍学会の解散と会員の移行

- ・2014 年 9 月に社団法人が設立され、この度の理事会・評議員会までは(旧)日本皮膚悪性腫瘍学会と(社)日本皮膚悪性腫瘍学会が併存して存在している状態である。
- ・今回の理事会において、旧団体の解散が承認された。
- ・社団法人設立当初の理事は、任期をあわせるため、本理事会で一度辞任という形をとる。
- ・辞任した理事は引き続き権利義務理事として、一度辞任した理事の新任を認める。
- ・新任された理事により、旧団体の会員はすべて社団法人に移行することを確認する。
- ・さらには旧団体の評議員がそのまま社団法人の評議員に移行することを承認する。
- ・代表理事(理事長)は土田哲也が就任する。

以上の項目が理事会・評議員会において承認された。

### 第 2 号議案：役員人事

- ・理事評議員定年 生年月日 1949 年 4 月～1950 年 3 月の先生

本年度定年および辞任に伴う退任者は理事：伊藤雅章先生(1 名)、評議員：三橋善比古先生(ご

逝去)、小澤明先生、川名誠司先生、長谷哲男先生、百束比古先生、廣瀬寮二先生、増澤幹男先生(以上、定年)、橋本隆先生、宮地良樹先生(以上、辞任)(9名)であることが報告され、承認された。

・新理事・評議員について

理事5名、評議員13名の推薦・申請書届け出があり、総務委員会による審議の結果、承認が得られた。今回は期限以降に申請の申し出が3名いたが、「推薦時期は1月から2月末までとする。」という細則に基づき、申請書の受理を見送り、次年度以降に申請して頂く様をお願いした。

新理事として5名(真鍋求、奥山隆平、森田明理、澤村大輔、佐野栄紀、各先生)、新評議員として13名(岸晶子、橋本彰、山本明美、山崎修、林伸和、天羽康之、川口雅一、藤田英樹、伊藤孝明、林礼人、緒方大、岩田洋平、小川令、各先生)が推薦され、本人から申請書の届け出があった。総務委員会の審査により資格要件を満たしていることが確認され、承認された。これにより、新法人の理事は計19名(定数20名以内)、評議員は計135名(会員の10%程度)となることが報告された。

平成26年度現在の名誉会員、功労会員の現況が報告された。

名誉会員(規約第6条3:前年度に65歳以上で過去に学会長、理事長を務めたもの):

中嶋 弘 廣根 孝衛 三木 吉治 三原 基之 井上 勝平 池田 重雄 石原 和之  
神崎 保 松中 成浩 三嶋 豊 小野 友道 金子 史男 神保 孝一 斎田 俊明  
北島 康雄 大原 國章 滝川雅浩 大塚 藤男 飯塚 一

功労会員(規約第6条4:前年度に65歳以上で過去に理事または評議員を勤めたもの):

石橋 康正 新村 真人 市橋 正光 高岩 堯 熊野 公子 吉田 哲憲 石井 正光  
勝岡 憲正 熊切 正信 瀬戸山 充 飯島 正文 岸本 三郎 富田 靖 多島 新吾  
橋本公二 緒方克己 中山樹一郎 伊崎誠一 荒瀬誠治 中西秀樹 上出良一  
川名誠司

### 第3号議案:学会活動

緒方事務局長より下記内容が報告された。

1) 日本皮膚悪性腫瘍学会の現況

日本皮膚悪性腫瘍学会 2014年度会員状況(平成27年4月30日現在)

1. 会員数

- |        |        |             |
|--------|--------|-------------|
| 1)一般会員 | 1,401名 | (前年度から21名増) |
| 2)賛助会員 | 2名     |             |
| 3)名誉会員 | 19名    |             |

4)功労会員	22名
<u>合 計</u>	<u>1,444名</u>

2) 平成26年度事業報告

I、学術機関誌、学術図書の発行

1、Skin Cancer の発行(第29巻1号～3号)

II、学術大会、研究会等の開催

1、学術大会の開催

第30回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会

会期：平成26年7月4日(金)・5日(土)

会長：山崎直也(国立がん研究センター皮膚腫瘍科)

会場：学術総合センター・如水会館

III、研究の症例及び研究業績の表彰

第2回日本皮膚悪性腫瘍学会賞の授与(国立がん研究センター，大芦孝平)

IV、その他

- ・Skin Cancer 誌転載許諾申請4件(収入：2,791,594円)
- ・ipilimumab 早期承認要望書を厚生労働省へ提出
- ・オプジーボ適正使用文書掲載
- ・オプジーボ産業技術大賞への推薦
- ・ゼルボラフ安全対策文書掲載
- ・がん治療認定医機構連絡委員会への出席(土田代表理事)
- ・日本小児・思春期・若年成人がん関連協議会への参加協力
- ・婦人科学会外陰癌・膣癌診療ガイドライン作成への評価委員協力(松下・村田先生)
- ・会費自動引き落とし制度導入し、現在は約1400名の会員のうち700名程度まで自動引き落とし制に移行している。

3) 平成27年度事業計画

I、学術機関誌、学術図書の発行

1、Skin Cancer の発行(第30巻1号～3号)

2、JSCS ニュースレターの発行

II、学術大会、研究会等の開催

1、学術大会の開催

第31回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会

会期：平成27年7月3日(金)・4日(土)

会長：岡本裕之教授(関西医科大学皮膚科)

会場：大阪国際会議場

### Ⅲ、研究の症例及び研究業績の表彰

第3回日本皮膚悪性腫瘍学会賞の授与(熊本大学 青井 淳)

- 4) 第32回学術大会について金蔵理事よりご挨拶があり、平成28年5月27、8日に鹿児島県民交流センターで開催予定であることが報告された。

#### 第4号議案 各委員会報告

i) 総務委員会— 定款・会則について(土田理事長より)

◇定款について変更点の確認が行われ、

(会則)

第55条 この定款の施行について必要な会則は、評議員総会の決議を経てこれを定める。

(財産等の引継)

第56条 この法人は、任意団体としての日本皮膚悪性腫瘍学会の業務、財産を引継ぐ。

(最初の役員)

第57条 この法人の設立当初の役員の任期は、第33条1項2項の規定に関わらず、この法人の設立した日から設立後最初の学術大会の終結の時までとする。

の3条が追加されることが報告され、承認された。

理事長の任期については旧会則によると1期3年で3期まで再任可能であったが、法人化に伴い1期2年で3期まで再任可能であるという内容に変更されることが報告され、承認された。

◇会則について変更点の確認が行われ、

第8条で、従来は70歳以上であった会費免除の時期が削除となり、名誉会員・功労会員になった時点で会費免除となることが報告され、承認された。

第10条で、評議員の任期は1期4年とし再任を妨げない。理事の任期は1期2年とし再任を妨げない。という内容に変更されることが報告され承認された。

理事長の任期は1期2年とし、連続3期までの再任を認めるという内容に変更されることが報告され承認された。

第15条において、各種委員会の任期は一律1期4年で再任は可とする内容に変更されることが確認され、承認された。

ii) 学術委員会(戸倉委員長より)

◇第3回日本皮膚悪性腫瘍学会賞について、学術委員会における選考の結果、4名の応募者の中で熊本大学の青井淳先生が第1位となった報告され、学会賞を受賞されることが承認された。

◇学会賞の応募資格については、不明な点がでた場合学術委員長に問い合わせ、応募を受

領するかの判断を行うことが確認された。

◇第 34 回学術大会会長について、学術委員会における選考の結果、浜松医科大学皮膚科戸倉新樹先生が大会長として選出されることが報告され、承認された。

iii) 広報委員会(清原委員長より)

619,500 円の予算で HP リニューアル作業を行うことが、理事会で承認され、それに伴い現在制作中であることが報告された。公開予定の proof サイトが提示され、内容の確認が行われた。

iv) 雑誌委員会(渡邊委員長より)

◇長年の検討事項であった Skin Cancer 誌の紙媒体を無くした上での完全オンライン化は理事・評議員会アンケートにより賛成多数で可決され、Vol. 30 以降は紙媒体の廃止が決定致した。雑誌掲載の広告は引き続き募集を継続し、今後はオンライン上で J-stage から Skin Cancer を閲覧する際に会員向けの広告を掲載する形式に変更する。以上が報告された。

◇雑誌委員会委員の長谷哲男先生の定年に伴い、新に菅谷先生が推薦され、承認された。

v) 連携委員会-(土田理事長、緒方事務局長より)

◇土田代表理事よりがん治療認定医機構連絡委員会への出席した旨が報告された。

◇日本小児・思春期・若年成人がん関連協議会への参加協力要請がきており、協力に関して理事会において承認された。代表者の選出を検討したが、協力内容が予後統計調査委員会に関連する事項であるため、本学会としての代表者は、予後統計調査委員の中から選出する方向で検討することが承認された。

vi) 財務委員会(山本委員長より)

◇中山樹一郎先生の定年に伴い欠員した印として、山本委員長より岸晶子先生が推薦され、承認された。

vii) 会則委員会(尹委員長より)

◇現在、理事・評議員の数はほぼ定数を満たした状態であるため、今後理事、評議員の推薦要件また選考方法については会則委員会で検討していくことが報告され、承認された。

viii) 倫理委員会(山本委員長より)

◇皮膚付属器癌予後調査申請書に関する倫理審査依頼が提出され、倫理委員会内において審査中であることが山本委員長より報告された。

ix) 皮膚がん予後統計委員会(岩月委員長より)

◇年次報告としてリンパ腫、悪性黒色腫については学術大会にポスターとして報告する予定である。

◇日本皮膚科学会の倫理委員会において予後統計調査についての延長申請を行い、承認された。650 の主研修施設にアンケート調査を行っているが、アンケート調査に回答した者に対してのインセンティブとして皮膚科専門医後実績 2 単位を取得できるようにお願いして

いる。

◇学会主導の予後統計はデータの質が高く、今後も継続していく必要がある。National Clinical Database (NCD) への参加の是非について議論が行われた。費用の面や参加することへのメリットがはっきりしない部分があり、今後の検討事項とすることが確認された。

◇ガイドラインの改定が行われ、固形がんとリンパ腫が合本化されたものがようやく出版された。今後改訂作業を迅速に行う必要があるため、皮膚悪性腫瘍学会単独で改訂作業を行うことの可能性について提案があり、今後検討していくことが確認された。

#### 第5号議案 会計報告と予算案

1) 平成26年度会計報告、会計監査報告

◇平成26年度会計報告が事務局緒方より報告され、会計監査として監事赤坂先生から報告書に不備のなかった旨が報告された。

2) 平成27年度予算案、財務委員会での審査報告

◇平成27年度予算案について、公認会計士中島より報告され、予算案について承認が得られた。

#### 第6号議案 会費滞納会員、住所不明会員について

2015年6月現在3年以上の会費滞納者が下記表の通り20名おり、住所不明者も20名となっている。会費滞納者及び住所不明者については引き続き、近隣の先生方から情報提供していただくようお願いした。

##### 2015 高額滞納者(2015/06/20 現在)

1	佐伯 英明	サエキ ヒデオ	山口県
2	村田 浩	ムラタ ヒロシ	長野県
3	和田 秀文	ワダ ヒデアキ	神奈川県
4	池田 大助	イケダ ダイスケ	大阪府
5	橋本 信子	ハシモト ノブコ	東京都
6	森岡 康祐	モリオカ コウスケ	鹿児島県
7	中井 智絵	ナカイ チエ	三重県
8	岩崎 純也	イワサキ ジュンヤ	神奈川県
9	平野 貴士	ヒラノ タカシ	石川県
10	馬場 義博	ババ ヨシヒロ	岐阜県
11	川原崎 麻以	カワサキ マイ	東京都
12	藤田 美穂	フジタ ミホ	東京都
13	加茂 真理子	カモ マリコ	静岡県
14	太田 理会	オオタ リエ	東京都
15	園田 広弥	ソノダ コウヤ	東京都
16	鈴木 多美	スズムラ タミ	神奈川県

- |    |        |          |      |
|----|--------|----------|------|
| 17 | 眞鍋 泰明  | マナヘ ヤスアキ | 神奈川県 |
| 18 | 大郷 真理子 | オオゴウ マリコ | 大阪府  |
| 19 | 金久 史尚  | カネヒサ フミノ | 京都府  |
| 20 | 堀 義康   | ホリ キコウ   | 兵庫県  |

下記は住所不明者

- |    |        |           |     |
|----|--------|-----------|-----|
| 1  | 佐藤 さおり | サトウ サオリ   | 福岡県 |
| 2  | 小川 晴子  | オガワ ハルコ   | 愛知県 |
| 3  | 境澤 香里  | サカイザワ カオリ | 長野県 |
| 4  | 中原 千保子 | ナカハラ チホコ  | 東京都 |
| 5  | 大石 正雄  | オオイシ マサオ  | 沖縄県 |
| 6  | 谷口 怜子  | タニグチ リョウコ | 大阪府 |
| 7  | 石塚 洋典  | イヅツカ ヨウスケ | 茨城県 |
| 8  | 加来 洋   | カク ヨウ     | 奈良県 |
| 9  | 櫻井 圭祐  | サクライ ケイスケ | 北海道 |
| 10 | 吉澤 秀華  | ヨシザワ ヒデカ  | 宮城県 |
| 11 | 山田 ひかり | ヤマダ ヒカリ   | 東京都 |
| 12 | 須藤 麻梨子 | スドウ マリコ   | 群馬県 |
| 13 | 福永 真樹  | フクナガ マキ   | 東京都 |
| 14 | 岡田 里佳  | オカダ リカ    | 東京都 |
| 15 | 清水 博子  | シミス ヒロコ   | 兵庫県 |
| 16 | 徳永 哲夫  | トクナガ テツオ  | 福岡県 |
| 17 | 北村 真也  | キタムラ シンヤ  | 北海道 |